

～ストップ・ザ・温暖化！～

温室効果ガス排出量の状況報告

(大崎町内行政機関分)

本町は地球温暖化防止に向けた取り組みを率先して進めるため、平成18年3月に『大崎町地球温暖化防止活動実行計画』を策定しました。これにより、庁舎内全ての部署で省エネルギーやリサイクルを推進し、地球温暖化の原因と考えられている温室効果ガス排出量抑制のための手段として実効性を高め、今後も環境保全に向けた取り組みを一層推進してまいります。

今回は『地球温暖化対策の推進に関する法律』の規定に基づき、実行計画の実施の状況についてお知らせします。

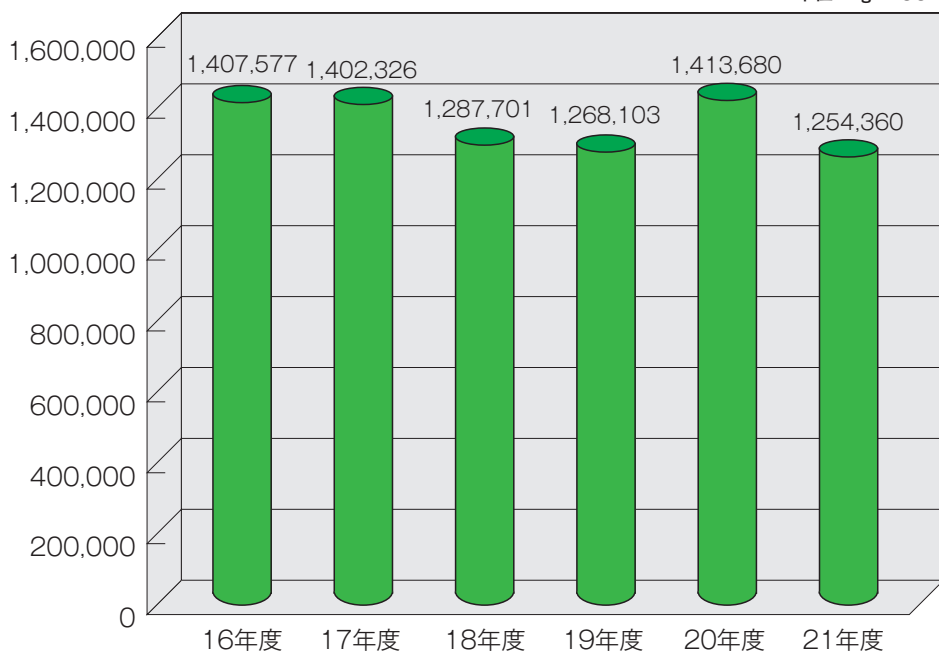
- 計画の期間：平成18年度から22年度までの5年間
- 計画の目標：温室効果ガス排出量6%の削減（基準年度比）
- 適用する対象範囲：行政における事務及び事業全般
- 主な取り組み内容：燃料使用量の削減
電気使用量の削減
用紙使用量の削減
環境への負荷が少ない製品の購入 など



建物内への直射日光を遮断して、気温上昇を抑制する『緑のカーテン』の使用状況。

温室効果ガス総排出量の推移

単位：kg-CO₂



- *平成16年度が実行計画で定める『基準年度』です。
- *排出量は、基準年度より約10.9%削減されました。
- *削減の主な要因は電気使用量等の減によるものです。

■温室効果ガスとは？
地球温暖化の主な原因となる気体（CO₂など）の総称。1kw使用した際に排出されるCO₂の量は、0.348kgです。